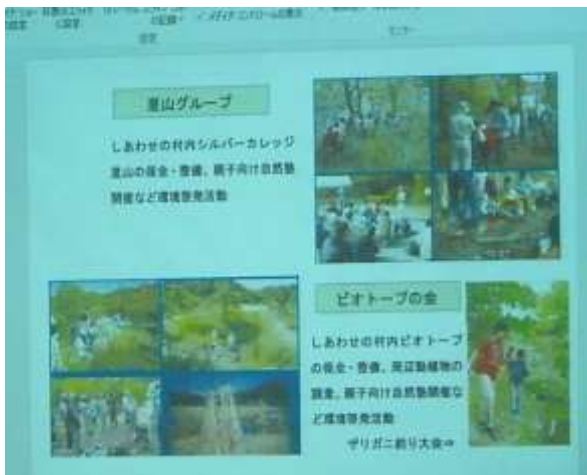
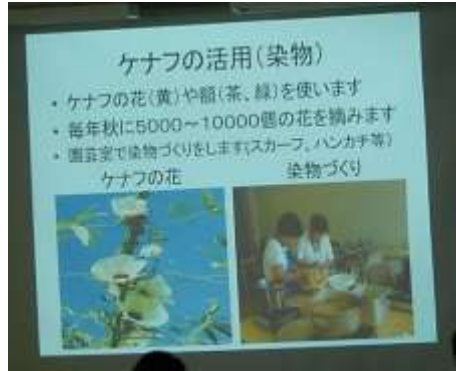


7月21日に、環境部会9グループが、カレッジ3年生の「卒業後を考える」の授業にて、パワーポイント、資料などを用いて、グループの紹介、活動内容を説明しました。

午前には環境部会の池田部会長が、環境部会の全体について説明した後に、「里山グループ」「ケナフの会」「ビオトープの会」「野鳥と自然観察会」が、午後は「里山和楽会」「花山梅林会」「野草クラブ」「創エネ神戸」「愛Deer∞」が説明をしました。午前、午後の終わりに質疑応答が行われました。

最初に、池田八郎部会長よりグループ々の環境部会について、説明しました。



「ビオトープの会」大橋正文代表より、ビオトープとは、植物や動物、活動内容を説明しました。



「里山グループ」笹井俊司代表より発足の由来、活動内容などを資料にて説明しました。



「野鳥と自然観察会」堀池邦康代表より、活動内容を説明しました。



「ケナフの会」山口昭則代表と森山俊邦さんよりケナフとは、ケナフの栽培、利用方法、活動内容を説明しました。



説明グループの方々です。



「里山和楽会」道満俊徳代表より発足の由来、活動の内容を説明しました。
かがやきの森は、環境省の生物多様性保全上重要な里地里山に認定されました。



「野草クラブ」小川瑞子代表より野草スゴロクなどの活動の内容を説明しました。



「創エネ神戸」山田通裕代表より。発足の由来、活動内容を説明しました。



「愛Deer∞」置塩豊代表より発足の由来、鹿の害、活動内容を説明しました。



「花山梅林会」徳原尚世さんより、発足の由来や花山小学校での活動内容を説明しました。



現在活動しているグループ学習を卒業後グループわの環境部会で継続してはどうか、また本日説明した各グループの活動（詳細はグループわのホームページに掲載）に参加してはどうかなどを確認して終了しました。

（作成 岡本紘一 生環 18期）